

第5節 生活習慣病対策

1 特定健診・特定保健指導強化推進事業

(1) 特定健診受診率向上対策事業

当管内では市町の特定健診で「受診勧奨」と判定された方々の受診促進や治療中断をいかに防ぐかを課題とし実施してきたが、平成24年度からは、当所の目的通り、受診率向上に着眼し実施することと

した。

(根拠法令：高齢者の医療の確保に関する法律 第4条)

平成28年度

日時・会場	内 容	参 加 者
平成28年8月5日（金） 9：30～12：00 南加賀保健福祉センター 大会議室	講義及び事例検討会 「効果的な保健指導を行うpart5 ～保健指導をしても変わらない事例を読み解く～」 講師：元ブリヂストン磐田工場 保健師 門田 しず子 氏	特定保健指導に従事する市町職員、職域で健康管理に従事する職員 51人

(2) 南加賀地域・職域連携部会

当管内の事業所の健康管理担当者の要望で、平成23年度までは、メンタルヘルスを中心に実施していた。

平成24年度からは、職場の突然死対策としてのメタボリック症候群の対策として保健指導の実際を知ってもらう目的で研修会を実施した（上記「1」の研修と同じ）。

その他として、平成26年度は、地域課題の共

有や共同した事業の実施に向け、能美市内を題材として関係者が集まり協議する場を設定、平成27年度は、医療保険者が協働できる部分である健診結果の情報提供の仕組みについて協議した。

(根拠法令：高齢者の医療の確保に関する法律 第4条)

平成28年度

日時・会場	内 容	参 集 者
平成28年10月4日（火） 9：30～12：00 南加賀保健福祉センター 大会議室	平成28年度南加賀地域・職域連携部会 ・特定健診・特定保健指導の実施にかかる地域と職域の連携、医療機関との連携について ・特定健診・特定保健指導に関する情報交換	市内市町国保・保健事業担当課、当センター
平成29年3月15日（水） 9：30～12：00 南加賀保健福祉センター 大会議室	平成28年度南加賀地域・職域連携部会 ・健診結果から見える実態 ・生活習慣病（糖尿病等）に関する各機関の現状と課題	市医師会、地域産業保健センター、協会けんぽ、市町村共済組合、国保連、能美市、当センター

2 がん検診受診率向上のための普及啓発事業

石川県がん対策推進計画（第2次）が策定された。本計画においても「がん検診受診率向上」は必須課題であり、受診率 50%を目標として県民に向けた普及啓発キャ

ンペーンを実施した。（根拠法令：がん対策基本法第 11 条に基づく「石川県がん対策推進計画」）

（1）特定健診・がん検診受診率向上キャンペーン

平成28年度

日時・会場	内 容	参 加 者
平成28年7月3日（日） 9：30～12：00 イオン加賀の里	特定健診とがん検診の受診率アップを目指し、店内出入口にて、買物客に対し啓発用チラシやポケットティッシュなどを配布し、健診受診を呼びかけた。	いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会職員及び「けんしんくん」、当センター職員
平成28年8月11日（木） 10：30～12：30 アルプラザ小松店	特定健診とがん検診の受診率アップを目指し、店内出入口にて、買物客に対し啓発用チラシやポケットティッシュなどを配布し、健診受診を呼びかけた。	小松市職員、小松市けんこうづくり推進員、小松市のマスコットキャラクター「カブッキー」、いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会職員及び「けんしんくん」、当センター職員

3 糖尿病対策

近年、増え続ける糖尿病の重症化を予防するため、適切な管理・治療が継続されるように地域の社会資源を整備することを目的として実施している。

(根拠法令等：地域保健法 第6条、石川県医療計画)

(1) 糖尿病重症化予防ネットワーク推進のための協議会への支援

平成25年度から、県内全域において、郡市医師会単位で糖尿病重症化予防に取り組むことになった。

当管内においては、事務局を小松市地区は小松市医師会、能美市・川北町地区は能美市医師会、加賀市地区は加賀市医師会に置いており、その後方支援を行った。

※参考：南加賀かけはしネットワークは、地域医療再生基金事業として、平成20年度から実施。平成21年度までは、事務局を当センター内に置いていたが、平成22年度からは小松市民病院に事務局を置いている。

平成23年度から、糖尿病の診療連携は、医療圏域より小さい単位で行うべきであるという議論が出され、平成24年度からは、研修事業等においては、郡市医師会単位での取り組みを開始していた。

(2) 糖尿病支援体制の整備

～南加賀医療圏糖尿病医療保健連携推進会議の開催～

南加賀圏域で糖尿病対策の要となる者が一同に会し、圏域における糖尿病対策の課題と現状について、確認する機会を持った。

会議では、現在、3郡市医師会に分かれて対策を協議しているが、それぞれの地区で顔の見える関係になってきたことや診療連携

の仕組みが出来てきているなどの成果が話し合われた。また、課題として、腎機能が悪化している方々を優先的に対応していくような仕組みや健診受診率を向上させたり、治療中断をなくしたり、療養指導を強化する仕組みなど、今後、行政も含めて連携しなければならない課題が出された。

平成28年度

日時・会場	内 容	参加者
平成29年 3月14日 (火) 19:00～20:40 南加賀保健福祉センター 大会議室	・南加賀圏域における地域課題と各協議会の取り組みについて ・意見交換	管内の糖尿病の合併症対応医療機関、専門医療機関、郡市医師会・協議会の代表、歯科医師会、薬剤師会、管内市町、当センター職員 28名